

# ■初任運転者用(特別な指導内容)

2024年度

(株)ミヤマトータルイノベーション

初任運転者 指導要綱 (座学) 全営業所共通

【指導員用】

貸切バス初任運転者

指導項目		運転者に教育する指導内容とその方法	振り割時間
1	事業用自動車の安全な運行に関する基本的な事項	道路運送法その他の法令に基づき運転者に遵守すべき事項及び交通ルール・運行指示書を遵守・理解するとともに、事業用自動車を安全に運転するための基本的な心得を習得させる	1時間
	指導員へ ①安全基本運行・交通事故マニュアルに従い指導をお願いします。 ②運行指示書は、実際の指示書を基に日帰り、宿泊を伴う運行含め説明・指導願います。教習前に点呼よりお渡します。 ※未経験者は①②60分 初任者診断書からの分析意見聴取で60分	・安全運輸マネジメントに掲げる、安全運輸マネジメントを一読させ必ず、安全方針(社員携帯カードにも記載)唱和をお願いします。  経験者は①②で30分 初任者診断書からの分析意見聴取で30分	
2	事業自動車自動車の構造上の特性と日常点検の方法	事業用自動車の基本的な構造及び装置の概要及び、車高・視野・死角及び内輪差等の他の車両との差異を理解させるとともに、日常点検の方法を指導する。 本人が実際に運転する車両と同一の車両区分の自動車を用いて指導する。	2時間
	指導員へ ①実際使用する、点検表を基に、点検方法の指導をお願いします。 ②実際に使用する区分の車両を用いて車庫内で行ってください。 ③車両区分に関わらず、その他の車両についても一通り指導願います。 ①～③で60分 ④で60分	④基本的な車両構造・装置についても、車両点検実習時に特徴含めた指導をお願いします。特に、車内運転周りの装置、DPFについての説明・指導もお願いします	
3	運行の安全及び旅客の安全を確保するため留意すべき事項	旅客自動車の運送事業者の事業の態様及び運転者の乗務の状況等に応じて、シートベルトの着用を徹底させこと、運行の安全と旅客の安全を確保するために留意すべき事項を指導する。	1時間
	指導員へ ①日本バス協会が発行したシートベルト着用の啓発紙の定期的な点検・入れ替えを行うことを盛り込んでください。 ②出発前の車両アナウンスの模擬訓練を行ってください。	③お客様の輸送の安全が最優先であることを指導し、運行管理者テキストP41～P55の内容も指導願います。 ①～③で60分	
4	危険の予測及び回避	道路、交通及び旅客の状況の中に含まれる交通事故につながるおそれのある主な危険を理解させ、それを回避するための運転方法等を指導する。本人が実際に運転する車両と同一の車両区分の自動車を用いて、制動装置の急な操作方法について指導する。	3時間
	指導員へ ①運行管理テキストP19～P32を用いて講習をお願いします ②「ヒヤリハットの事故例の映像を視聴とその分析と対応策「事故映像ドライブレコーダーヒヤリハット車載動画約21分」 ①60分 ②60分 ③60分	③乗務員から提出のあるヒヤリハット報告書も用いて指導、運行管理者テキストのP397危険予知トレーニングシートを用いた指導 指導者の経験も含めた体験談、質疑応答型で時間をかけ指導ください	

【指導員用】

	指導項目	運転者に教育する指導内容とその方法	振り割時間
5	安全性の向上を図るための措置を備える貸切バスの適切運転方法	安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスを運転する場合には、装置の機能への過信及び誤った使用方法が交通事故の要因となった事例を説明すること等により、貸切バスの適切な運転方法を理解させる。	1時間
	指導員へ ①衝突被害軽減ブレーキ機能についての構造説明 車両区分に関わらず指導をお願いします ・警報に反応して止めた場合 被害ブレーキが作動した場合 ・十分な機能を発揮しない場合の事例 ○衝突被害軽減ブレーキのテスト映像を見ながら適切な運転方法を指導ください。	②モービルアイ機能についての構造説明 ・車線はみ出し警報を意図的に操作機能をOffにしないこと ①② 自動車事故対策機構発行の資料を基に指導願います。	
6	ドライブレコーダーの記録を利用した運転性の把握と是正	安全運転の実技を実施した時のドライブレコーダーの記録により運転者に自身の運転特性を把握させた上で、必要に応じての是正のための必要な指導をおこなう。 ※追加された項目につき、必ず指導願います。	2時間
	指導員へ ①実務教習が終了後、20分以上 デジタコより出力された安全日報と併用で指導をお願いします。 映像は運行管理が指示いたします。 (教習日数または運行回数×20分以上)で2時間以上。	・指導者は適切な映像を見せるため、危険と思われた場所・時間を添乗時に記録に心がけ下さい。 ・次回の教習に向けた課題を設け、安全意識を高める指導もお願いします	

○指導員の方へ(注釈)

(適正診断終了後、速やかに実施ください)

- ・指導者は講習前には確認も含め、運行管理者一般講習用テキストを十分一読した上で、指導に当たるよう心がけてください。
- ・教則本等を読み上げるだけでなく、運転者(講習をさせる者)に「考えさせる質問」を行い、一方的な質問にならないよう努めてください。
- ・この講習を終了した上で、実習(運転教習)に入りますの、特に未経験運転者には十分配慮した指導を行ってください。  
この項目の配慮とは【聞く態度・覚える意識・バス構造・点検等の理解力】をその者のペースを読み取り慌てずに指導ください。
- ・講習中、態度の悪いものは講習を中止し、所属長まで申し出てください。

上記以外にも、何か講習として取り入れた方がよいもの・また教習に適した資料がある場合は、運行までお願いします。

○指導者)

各営業所の所属長、選任の運行管理者、運行主任、また、会社が任命するもの。

運行管理者テキストは毎年更新されますのでページ数は変動します。

## ■ 初任運転者(教習運行ルート一覧)

(株)ミヤマトータルイノベーション

教習開始前、点呼場で教習車ステッカー前方・側面・後方に提示し、走行(教習)ください。

【指導員用】

バス事業課運行

教習コース(実際に使用する同一の車両区分を使用する)		走行距離	走行時間
<b>Aコース</b>	本社――小田交差点――上野城公園ロータリー経由――上野市駅――銀座通り――四十九――ゆめが丘経由――緑ヶ丘地内 茅町(踏切)――桑町――八幡交差点――小田交差点――本社	28キロ	1時間
指導員へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・踏切前での走行状態、直前・後方・側面の死角の見えない部分に配慮できているか基本的な運転動作を確認ください。</li> <li>・交差点右左折時、後方のオーバーハングについても、指導・注意願います。</li> <li>※入庫後、口頭での指導、休憩後、引き続き逆回りでの教習をお願いします。</li> </ul>	一般道 初心・初級教習	
備考	このコースは必ず走行いただき、他のコースへの移行の見極めとしてください。未経験者は3回以上の走行訓練とします。		
<b>Bコース</b>	本社――旧道――島が原支所――163バイパス経由――阿山支所――道の駅あやま――モクモク前――友田―― 伊賀支所前――予野公園内(降車指導/休憩15分)――上柘植(名阪国道高架)――大山田支所――伊賀コリドール 青山支所――伊賀神戸駅――422――小田西交差点――本社	80キロ	2.5時間
指導員へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対向車線から施設侵入(予野公園)、コリドールのUPダウンのある一般道の走行状態の確認</li> <li>・右左折時の内輪差の状態、車幅(はみ出しの危険性)、車高を注視しているか確認</li> <li>・予野公園内では、駐車場でのバックの運転操作を確認後、歯止めの作業確認を行ってください</li> <li>※入庫後、口頭での指導、休憩後、引き続き逆回りでの教習をお願いします。</li> </ul>	一般道教習	
備考	予野公園で15分休憩をお願いします。		
<b>Cコース</b>	本社――岩倉地内――高倉地内――JR踏切(高倉)――成和小前/白樫地区――予野地内(花垣小前)――名張街道バイパス 旧成和中学前――大内――本社	29キロ	1時間
指導員へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このコースは2車線の区分がない一般道を多く取り込んでいます。走行時に道路幅に応じた走行ができているか確認</li> <li>・路肩に注意し運転しているか、信号機のない交差点手前での左右の確認はできているか</li> </ul>	一般道教習	
備考	小学校前を通過しますので、通学時間内は走行を行わないでください。		
指導員へ 補足	<ul style="list-style-type: none"> <li>※走行時間が予定走行時間を切る場合は、本社入庫前、島が原支所前を経由し規定時間以上になるよう指導者は調整ください。</li> <li>※A・B・Cコースで伊賀市内の主要地区を網羅する行程になっております。(地元以外の研修者には地理的指導もお願いします)</li> </ul>		

教習コース(実際に使用する同一の車両区分を使用する)		走行距離	走行時間
<b>Dコース</b>	本社ー大内ICー名阪国道ー亀山ICー(一般道)ー関ICー名阪国道ー伊賀サービスエリアー 大内ICー名阪国道ー天理IC(下車)ー天理ICー名阪国道ー針ICー針テラス(休憩)ー名阪国道ー 中瀬ICー本社	175キロ	3時間
<b>指導員へ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名阪国道は法定速度で走行ください。名阪国道特有の急こう配走行時のシフト操作・排気ブレーキ(ブレーキ操作)は適切か</li> <li>・キープレフト走行を意識しているか、走行速度にブレはないか、車線変更時の走行方法は適切か</li> <li>・サービスエリアでは、バスレーンへの駐車・旅客が安全に乗降するために注意すべき事項の指導もお願いします。</li> </ul>	自動車専用道路 (名阪国道)	
<b>備考</b>	伊賀サービスエリア、針テラス15分の休憩を所得ください。		
<b>Eコース</b>	本社ー伊賀上野駅ー佐那具駅ー新堂駅ー柘植駅ー上柘植ICー名阪国道ー板谷ICー加太駅ー向井ICー 名阪国道ー関ICー関駅ー亀山駅ー亀山ICー名阪国道ー大内ICー本社入庫(休憩)ー島ヶ原駅ー月ヶ瀬口駅 大河原駅ー笠置駅ー加茂駅	170キロ	3.5時間
<b>指導員へ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このコースは研修の総括として、JR代行運転を想定した実施訓練となります。Dコースの指導内容にも再度注視してください。</li> <li>・既定の走行ルート、各駅構内での侵入方法、走行中の注意する箇所を指導ください。</li> <li>・車両サイズに関わらずこのコース走行は必須といたします。</li> <li>・お客様が駅構内または駅付近で乗降する適切なバスの駐車位置も必ず指導してください。</li> </ul>	自動車専用道路 (名阪国道・一般道 応用編)	
<b>備考</b>	本社にて休憩(昼休憩 または連続の場合休憩15分)を取得ください。このコースは必ず3運行以上の実施訓練をお願いします。		
<b>指導員 注釈</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者は出庫前の車両点検から出庫前・入庫後の点呼まで適切な指導をお願いします。</li> <li>・指導者が変わる場合は、必ず引き継ぎを行ってください。</li> <li>・乗務終了後、また休憩時間を利用し、訓練のアドバイス・指導をお願いします。</li> <li>・実施訓練中、運転継続が困難(危険)と判断した場合は、教習を中止し、安全な場所に車両を停車させ、運転を交代し本社へ帰庫ください。</li> <li>・貸切バス乗務経験がない運転者は、必ずA～Eコースのすべて走行するようにお願いします。</li> <li>・貸切(*大型12m)経験運転者はAコース終了後、Eコースを主とした教習を実施させる場合があります。(運行より指示)</li> </ul>		

**【全教習終了後は必ず総合運転技能確認表を運行管理者まで提出ください】**

■初任運転者(教習運行)

指導員用  
(株)ミヤマトータルイノベーション

所属	本社	最終教習日	年 月 日
運転者名		指導者	

**最終技能確認表**

(最終教習時間) 時 分 ~ 時 分

車両点検	規定項目事項	良	可	否
乗務前	身だしなみ	良	可	否
	ミラー調整	良	可	否
	シートベルト	良	可	否
	運転姿勢	良	可	否
	運行関連所持品	良	可	否
出発前点呼状況	点呼の姿勢・報告	良	可	否
発車	加速	良	可	否
	ギアチェンジ	良	可	否
	自動車専用道進入時確認	良	可	否
	運転速度	良	可	否
	追従運転	良	可	否
	進路変更	良	可	否
	車両後退治確認	良	可	否
停車	ブレーキ制動	良	可	否
	制動距離	良	可	否
	停止位置	良	可	否
交差点	信号確認	良	可	否
	右左折時確認	良	可	否
	上記内倫差	良	可	否
	横断歩道確認	良	可	否
	一時停止	良	可	否
車両感覚	車高・車幅・ふらつき	良	可	否
踏切通過時	一旦停止・音確認	良	可	否
危険行為	脱輪	有	無	
	接触	有	無	
	進路妨害	有	無	
入庫	車内点検・確認	良	可	否
出庫後車両点検	規定項目事項	良	可	否
出庫後点呼状況	点呼の姿勢・報告	良	可	否

1項目でも(否 または 有)があれば再教習となります。

指導者所見	運転技能・法規励行・運転マナー	判断力	良	可	否
		注意力	良	可	否
		機敏力	良	可	否
		安全力	良	可	否
		総合判定(最終)	良	可	否